

## ～ 賑わいフェスタ ～

商店街が発行するレシートによって抽選会を行うとともに、軽音楽の生演奏によるステージイベントを開催。さらにHPの作成を通じた情報発信力強化により、来街者が増加し賑わい向上につなげている。

所在地：栃木県大田原市山の手1-1-1  
 TEL：0287-22-2273 FAX：0287-22-7643  
 URL：<http://www.ohawara.jp/shoren/>  
 会員数：6 構成員数：164名  
 商店街の類型：市内6商店街の連合体

## 商店街の概要と事業を実施した背景

栃木県北部の中核的都市である大田原市の中心市街地に位置し、東西約900m、南北約1kmの範囲内にある近隣ないし地域型の6商店街にて構成されている。モータリゼーションの進展により市内の大型店の大半が郊外に立地、中心市街地の利用頻度が低下、買い物での求心力が低下してきていることから、傘下商店街の認知度向上による来街者増加及び活性化を目指した。

## 実施した事業の概要

## ①大田原賑わいレシートまつり

10月1日～10月20日までの20日間に亘り、会員店舗が発行するレシート2枚を1組とし、その合計金額が2,000円以上で1回ガラポン抽選会に参加できる仕組みとした。会員には大型店と個店があるため、レシート2枚のうち最低1枚は個店が入ることを要件とした。また、お客様は何回でも参加することができることとしたため、商店街での販売の増加につなげることができた。

## ②サウンドクロスin大田原

抽選会場をメイン会場とし、さらに、商店街の3箇所にステージを配して軽音楽の生演奏を行った。街のあちこちから音楽が聞こえ、街に音楽が溶け込み、そんな心地よい空間と人の流れをつくり、商店街に賑わいが創出されることで集客力の向上につながった。

## ③HPの作成

商店連盟加盟店の個店紹介や街なか情報を定期的に流すことによって、タイムリーな情報をお客様に提供し、集客力の向上と販売力の向上を期待した。また、大田原商工会議所やまちづくりカンパニー、観光協会、大田原市のHPとリンクさせることで商店街情報へのアクセス数の拡大による発信力の強化を図った。



## 成果と成功の要因

今回の事業を通じ、中心市街地にある商店街の魅力をアピールしたことで、地域の方々の認識を変えていくきっかけとなったものと思われる。その結果、事業終了後における歩行者通行量は総じて回復傾向となっており、来街者の増加や回遊性の向上から会員店舗での売上げの向上や商店街の賑わい創出につながる成果があった。

さらに、こうした商店街活動を通じて、会員間において将来の課題や危機感の共有が図れたことから、組織強化にも多大な貢献があったものと感じている。

## 今後の取り組み

今回の事業効果を踏まえ、今後もイベントを継続することで商店街の魅力をアピールしていく予定である。具体的には、イベント毎に地域住民に対するアンケートを行い、商店街に対する多様なニーズを把握し、これに応えていくイベントの企画を行っていく。また、これらの情報はSNSなどを通じてタイムリーに提供していく予定である。

また、事業費の効率化のためにも、これまで培った地域関係団体との連携を維持していく予定である。